

お 知 ら せ

こと が ら	来島海峡大橋送水管整備事業における本四高速と今治市による共同記者会見	
主 催	本四高速、今治市の共催	
日 時	平成 23 年 12 月 21 日 (水) 午前 3 時 30 分～ 午後 4 時 00 分	
場 所	今治市役所本館 2 階庁議室	
連 絡 先	水道部総務課	担当者氏名 鳥生幸司
		電話番号 0898-36-1576 直通 40005
内 容	<p>しまなみ送水事業の中の来島海峡大橋送水管整備事業が具体化される運びとなりましたので、本四高速と今治市による共同記者会見を行います。</p> <p>内容詳細は別紙のとおり</p>	

※ 日時が長期にわたる場合は、休館日などに気をつけてください。

備 考 欄	
備考欄には、場所がわかりにくい場合には地図を、雨天時にはどうするかなどを明記してください。	

* 「18 部」作成し、遅くとも開催日の 1 週間前頃までには広報広聴課へ提出してください。

今治市が今治市水道ビジョンの一環として進めております、しまなみ送水（来島海峡大橋送水管整備事業）について、このたび、本州四国連絡高速道路株式会社（以下、「本四高速」という）との協議が整い 12 月今治市議会による議決により事業が具体化することになりましたのでお知らせいたします。

1 来島海峡大橋送水管整備事業の概要

- ① 送水量 3,000 m³/日
- ② 分水地点 今治市小浦町
- ③ 供給地区 吉海町を含む島しょ部
- ④ 架橋添架送水管の延長、径、材質
4168.7m、φ300mm、
特殊高密度ポリエチレン管（一部ステンレス管）
- ⑤ 送水管布設の概略スケジュール
平成 23 年度～24 年度 材料製作
平成 24 年度～25 年度 現地施工

2 実施方法

今治市が来島海峡大橋を管理している本四高速に委託する。本四高速は布設工事を施工会社に外注し、来島海峡大橋の本体や交通への影響がないように施工会社の指導監督を行いながら布設を行う。

布設は、箱桁の上面に設けている出入口及び資機材搬入口を使用して搬入し、管を箱桁内で接続するとともに取付けを行う。

3 しまなみ送水事業の概要

- ① 目的 旧吉海町を含む島しょ部に対して陸地部から浄水を送水し、島しょ部水道事業の経営改善及び安定給水を図る。
- ② 事業期間 平成 22 年度～28 年度
- ③ 事業費 約 35 億円
- ④ 事業内容 来島海峡大橋送水管添架工事委託（平成 23 年度～25 年度）
大島島内送水本管・支管整備（平成 25 年度～28 年度）
ポンプ場・陸地部送水管整備（平成 24 年度）

今治市水道ビジョンの概要



今治市長 菅 良二

はじめに

本市は、市町村合併により、広範囲な市域に多様な水道施設を有することとなりました。

水道は、市民生活に欠かせないライフラインであり、安全な水を安定して供給することが求められています。このため、合併後の水道の全体像をとらえ、事業運営上の様々な課題を解決するために、長期的視野に立って計画的に実行していくことが重要です。

今回策定した「今治市水道ビジョン」は、平成22年度から平成32年度までの11年間にわたる水道事業の運営に関する方向性と、施策推進の基本的な考え方を示し、市民の皆様に一層満足していただける水道サービスを提供するための長期指針です。

利用者のニーズを十分考慮するとともに、公平・公正・中立の確保に最大限留意し、今後も職員一丸となって、最大・最高のサービス機関となるよう努力してまいります。



今治市の水道について

今治市の水道は、多様な事業形態と水道施設を有しています。

- 複数の水道事業
7 上水道事業
6 簡易水道事業
2 飲料水供給施設
- 浄水場等の水道施設
200箇所以上
- 導送配水管の総延長
約1,700km



今後の取り組み方針について

◇ 市民アンケートによる市民の皆様の声を考慮して、今治市水道事業の将来像を定めました。この将来像を実現するために、6つの目標と今後の取り組み方針を掲げました。

1) 安全でおいしい水の供給

- 良質な水源の確保
- 水質管理の徹底

課題	実現方策
水源量の確保	良質な水源の活用
水質管理	ろ過設備の整備、原水水質の監視
	浄水水質の管理体制の強化
	鉛製給水管の更新

(水質検査による水質管理の徹底)



(窓口でのサービス提供)



4) 健全な経営

- 財政の健全化
- 事業統合による均一なサービスの提供

課題	実現方策
経営	財源の確保
サービス水準	水道料金の統一・適正化
	需要者とのコミュニケーションの充実
	島しょ部の事業統合
	陸地部の事業統合

2) 断水のない安定的な供給

- 広域的な水融通
- 老朽施設の更新
- 管理体制の構築

課題	実現方策
水需給の不均衡	広域送水管の整備
施設の更新	小泉浄水場ほか基幹施設の更新
	管路の更新、配水ブロック化
施設の管理	施設管理体制の強化

(来島海峡大橋添架による広域的な水融通)



今後の将来像と目標



5) 効率的な事業運営

- 効率的な事業運営体制の構築

課題	実現方策
組織・人員配置	運転管理体制の強化
	非常時における体制の整備
供給方法	水源・基幹施設の統廃合

(基幹施設の統廃合)



[馬越浄水場]

3) 災害に強い水道

- 耐震化や渇水等の災害対策

課題	実現方策
災害	基幹施設の耐震化
	バックアップ体制の整備
	応急給水の確保
	マニュアルの整備
渇水	有効水源の活用、広域的な水融通

(耐震管の布設による管路の耐震化)



(間伐による水源涵養林の保全)



6) 環境にやさしい水道

- 環境に配慮した取り組み
- 水源を保全する取り組み

課題	実現方策
水資源の保全	老朽管の更新
	適正配水圧の確保
環境の保全	水道システムの再構築
	直結給水の拡大
水源の保全	水源の森基金の運用

将来の水道施設（広域的な水融通）

主要な施策

- 5水源を最大限活用
(玉川ダム、片山水源、桜井水源、台ダム、峠砂防ダム)
- 浄水場を47箇所から、8箇所に集約
- 広域送水管の整備

効果

- 地区間の水融通
- 均一な水道サービスの提供
- 維持管理費の削減



今治市水道部

お問い合わせ先

〒794-8511 愛媛県今治市別宮町1丁目4番地1
 TEL : 0898-36-1575 FAX : 0898-23-0389

E-mail : kysui@imabari-city.jp
 水道部ホームページ : <http://www.imabari-suidou.jp/>

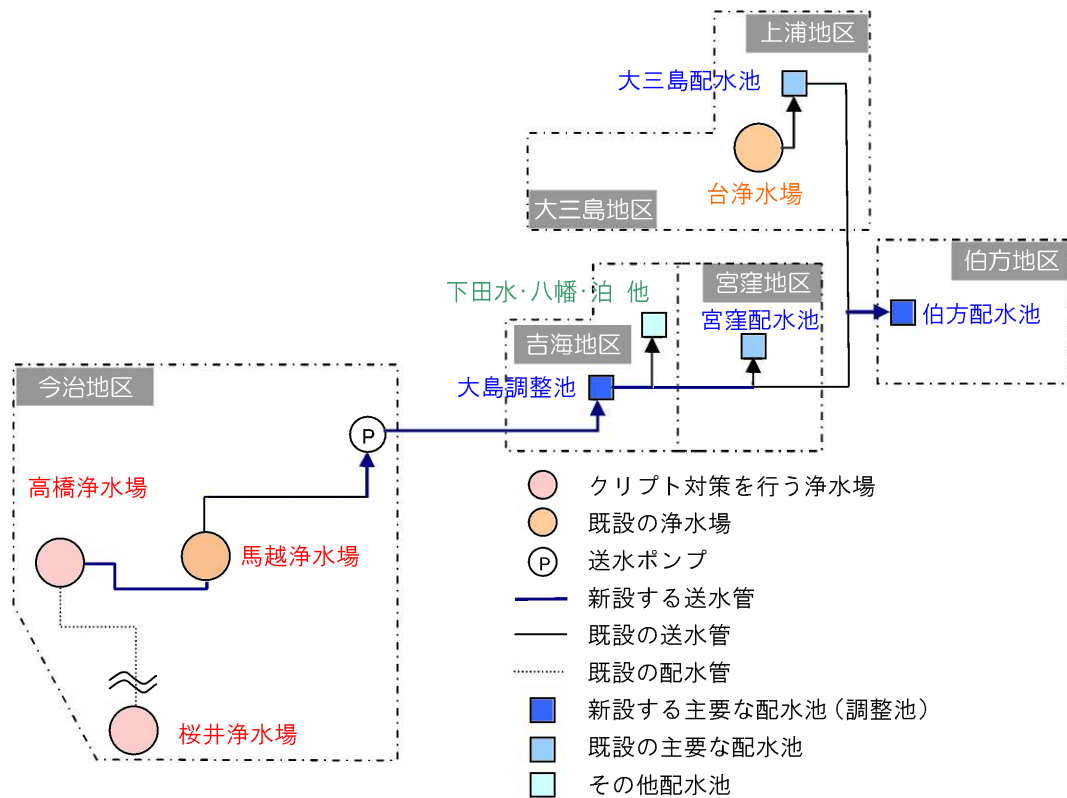
島しょ部の統合

越智諸島

越智諸島は、来島大橋添架による今治送水管により供給を行うものとします。

送水は、今治地区糸山付近で加圧して、しまなみ海道来島海峡大橋に添架し、途中吉海地区の大島調整池を経て、各配水池へ配水しながら宮窪配水池まで送水します。台浄水場からは、従来どおり大三島配水池へ送水し、大三島配水池から途中大三島地区及び上浦地区の各地区の配水池へ分岐し、新設する伯方配水池及び宮窪配水池まで送水します。

なお、吉海地区の整備は、水需要の見通し、水源・浄水場の更新時期、国庫補助の期限を考慮した上で簡水統合計画にあわせて統合を行います。



島しょ部の統合（送水管の連絡）